

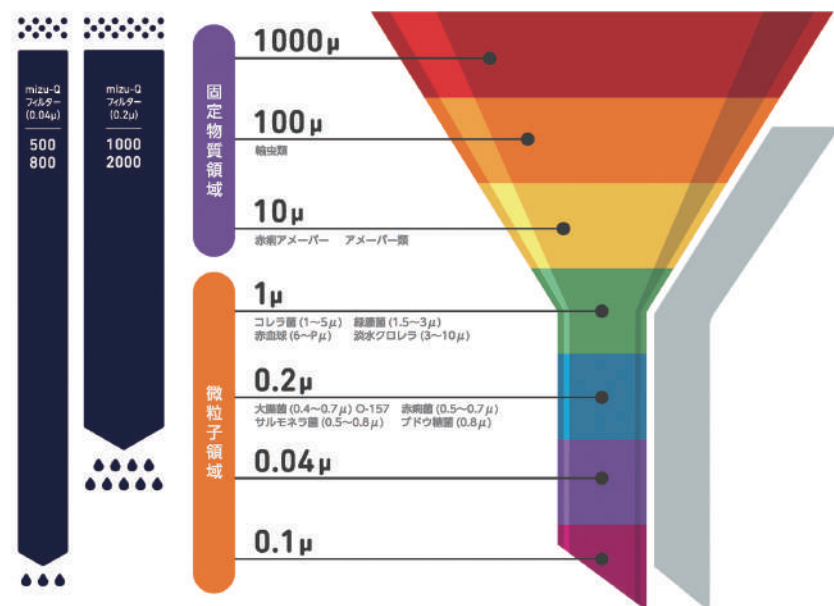
mizu-Q800フィルター

■フィルター性能

中空糸メインフィルター 0.04μ精度

大腸菌などほとんどの一般細菌をろ過する **mizu-Q** 専用の高精度フィルターです。

mizu-Qシリーズフィルター精度表



■装置の保管方法

【翌日に使用する場合】

吸水ホースを巻き込み、そのまま保管してください。

使用を再開するときは 10 秒以上、通水させてから飲用してください。

※冬季及び寒冷地では凍結する恐れがありますので、必ず水を抜き本装置を凍結させないよう
充分にご注意ください。

【長期保管】

使用後、給水口から水が出なくなるまでポンプを稼働して配管及びフィルターハウジング
内の水を抜きます。 高温になる場所や直射日光の当たる場所を避けて保管して下さい。

※保管時、細菌の繁殖を防ぐため残水を抜いてから、再び市販の次亜塩素酸ナトリウムを含む
消毒液等を入れた水を通して保管するのをお薦め致します。

【長期保管後の使用】

長期保管後、再度ご使用になられる際は、新しいフィルターでのご使用をお薦め致します。
再稼働の際は必ず最初に 3 ℓ 程度通水させてから飲用してください。



安心のメーカー長期保証&アフターサービス

製品の保証について

本製品はいつ起こるかわからない災害に備えるため、長期間の保管を想定した**保証**を充実させています。
消耗品を除くほとんどの部品を対象とする**一般保証**と製品の基本動作で重要な機能を果たす部品については
より長い期間を保証する**特別保証**（メーカー動作保証）があります。
※詳しい内容、各保証の条件につきましては付属の「製品保証書」をご確認ください

一般保証▶納入日から

1年間

フィルターを含む全部品が保証対象となります、
保証の条件に当てはまる場合には **1 年間無料**で
修理を受けられます。

特別保証▶納入日から

7年間

ポンプや配管など、浄水動作に関わる重要な部品は
保証の条件に当てはまる場合には特別保証として
7 年間無料で修理を受けられます。

メンテナンスについて

- ・当製品の納入会社（販売代理店または製造メーカー）が有料でメンテナンスを行います、
ご希望の際は保証書に記載された販売代理店または製造メーカーにご相談ください
- ・ポンプ動作チェック・フィルターハウジング及び配管漏水チェック・フィルター交換・流量チェック・その他
※各費用についてはご依頼時お見積もりさせていただきます

■仕様

・型式	mizu-Q 800
・処理能力	8ℓ /分
・ろ材	中空糸（メインフィルター 0.04μ精度） 銀添着・炭素繊維粒状活性炭配合 ・アルミ製ウィングポンプ（自給式給水 3m）
・ポンプ	
・重量 約	約 10.5 kg（空重量）
・外形寸法 (mm)	W470×D370×H930
・吸水ホース	4m
・総ろ過能力	2~3t（供給水の濁度により変化します）
・性能評価	フィルター性能表を参照
・メーカー希望小売価格	295,000 円（税別）
専用交換フィルター（別売）	9,800 円（税別）



販売会社

災害対策用浄水器（東京都災害指定病院納入品）

2018.04.01

mizu-Q® 800



災害時の水の確保、
考えたことが
ありますか？

■災害対策用浄水器とは・・・

一般的に普及している家庭用浄水器は蛇口から出る水道水を浄化する（カルキや塩素などを浄水）ことを目的としています。対して災害用浄水器は身近にある水源から飲料水を作る装置を意味します。

災害発生

地震や異常気象による災害のリスクは常に私たちの身近にあります。
災害によりライフライン（電気、ガス、水道）が寸断してしまったら、
あなたは自分や家族をどうやって守りますか？

復旧・支援

災害発生からライフラインが完全に復旧するまでは数か月の期間を要します。
特に発生から水や食料などの公的支援を受けられるまでは最短でも３日。
交通事情の悪い過疎地や人口が密集する都市部などでは、支援が行き届かない
事態も想定されます。

道路が通行止めで
給水場所まで行けない



家族全員分の飲料水は
重くて運べない

ご近所さんも
水がなくて困っている



水道水は出るようになった
けど安全なのか？

✔ そんなとき我々の命をつなぐ飲料水を
作り出してくれるのが災害対策用浄水器です。

mizu-Q[®] 800

■特徴

給水効率の良い手動式ウイングポンプを搭載し、
小型ながら毎分８ℓ（１時間あたり約０.５トン）
の給水性能を発揮します。
フィルターは中空糸（０.０４μ精度）と銀添着・
炭素繊維粒状活性炭混合の組み合わせで、
大腸菌などほとんどの一般細菌を取り除きます。
災害時に町会やマンションなど数十件分の飲料水
を確保できる給水量と安全性を兼ね備えています。

■各部の名称

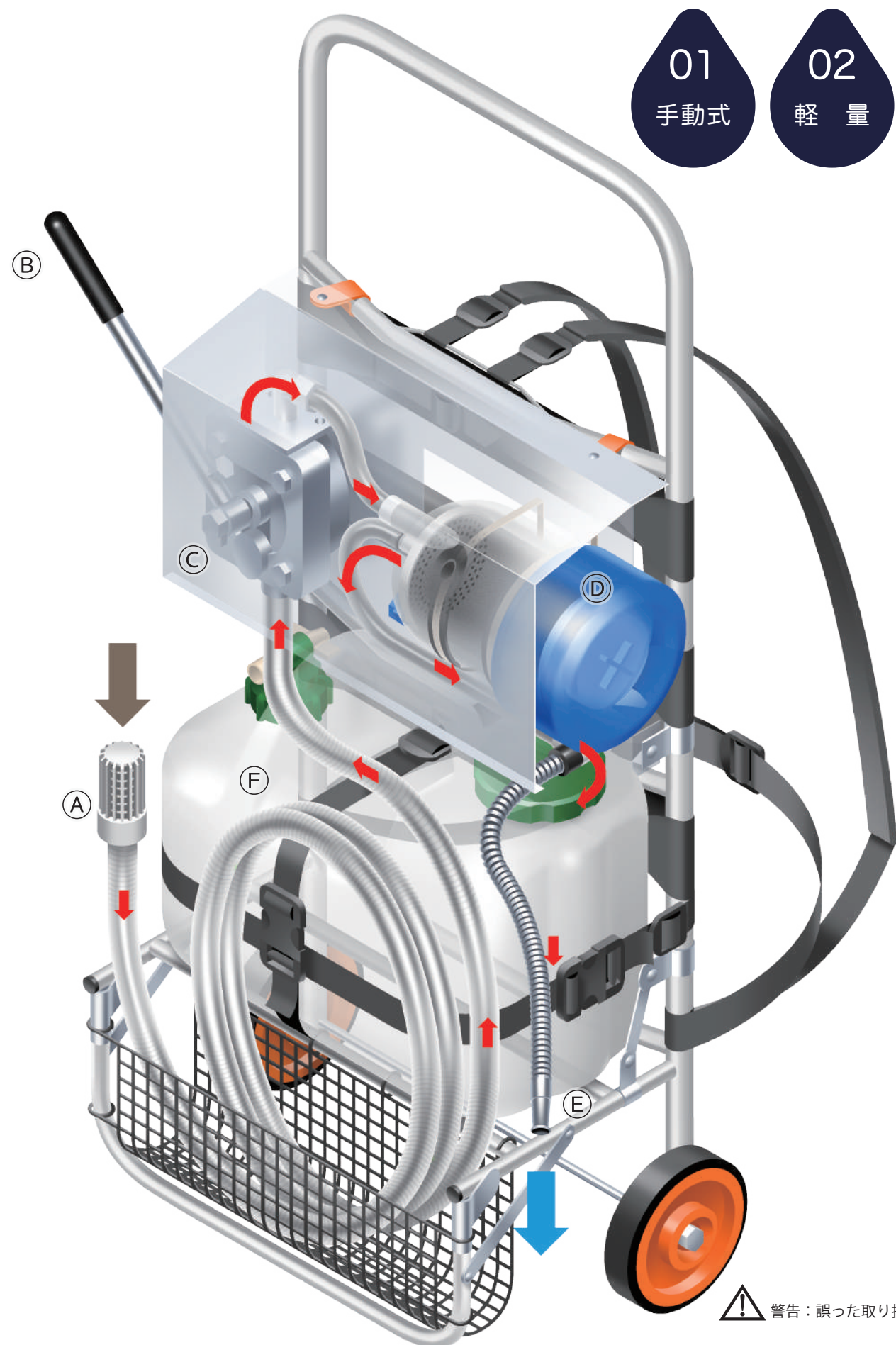
- A：吸水ホース（先端部：吸水ストレーナ）
B：ウイングポンプハンドル
C：ウイングポンプ
D：フィルターハウジング（フィルター）
E：浄化水給水口
F：貯水用ポリタンク

■操作手順

- 吸水ホースを取り出し水源に入れてください。
- ウイングポンプのハンドルを左右に動かします。
- しばらくすると給水口から水が出てきます。
- 飲料水として使用する際は１０秒以上通水してからお飲みください。

※注意

- ・最初に通水した数リットルからは空気や黒い粒子が出てきます。無害ですが捨ててください。
- ・吸水ホース設置様の際、水源に転落しない様充分にご注意ください。
- ・ゴミ・藻などで吸水ホース先端のストレーナ部が目詰まりをしない水源を選定して下さい。



01

手動式

02

軽 量

03

車輪タイプ



（水道法水質基準に適合）

■利用原水の選定

災害対策浄水器の原水を選ぶ際は、できる限り
安全性の高い水を選んでください。
最も安全な原水は水道水として貯蓄されている
水です。

◎ 原水に使用できる水

- ① 飲料水兼用耐震性防火水槽
- ② 地下受水槽・高架水槽
- ③ プール水・人工噴水池
- ④ 防火用井戸水・井戸
- ⑤ 河川水・池・風呂の水

※④⑤を原水に用いる場合は注意が必要です。

✕ 危険：原水に使用できない水

- ・魚が生息できない水
 - ・毒物・有害物質を含んでいる水
 - ・海水または海水の混入の恐れがあるもの
 - ・高濃度に汚染された原水や水以外の通水
- ※災害時には河川や池・地下水の隣接工場などから
有害物質や有害物質の流入が考えられます。
選定には十分にご注意ください。

⚠ 警告：誤った取り扱いを行うと有害物質が混入した飲料水となり、人体に危害を与える危険が想定されます。